

令和6年9月13日作成

## DSSⅡ 探究活動におけるアンケート調査のガイドライン

探究部

探究活動におけるアンケート調査の注意点・方法についてまとめました。

まずは下の確認事項として3つの事項を確認してください。

質問がありましたら探究部の教員まで質問に来てください。

### 目次

( i ) 確認事項 p.1

- ①一般性について
- ②公的統計の利用について
- ③インタビューについて

( ii ) アンケートの作成と集計、分析について p.1-2

- ①回答者のことを考える
- ②設問の工夫
- ③結果への記載方法

( iii ) アンケート実施手順 p.2-3

- ①事前準備
- ②アンケート作成
- ③実施許可
- ④実施
- ⑤終了

( iv ) フォームの作成内容について p.3-4

( v ) アンケート実施計画書作成の補足 p.4-5

( vi ) 参考文献 p.5

## ( i ) 確認事項

前提として確認事項をクリアした場合のみアンケートを可とします。昨年度は 20 数個のアンケートが乱立したため、回答に追われ、生徒の皆さんが疲弊しました。本当に探究活動に必要かどうかよく考えてからアンケートを行ってもらいます。

例 1 つのアンケートに 10 分 × 25 個 = 250 分 ≈ 4 時間

### ①一般性について

アンケート調査は特定の場所、特定の年齢、特定の時間における調査を前提としています。

調査結果から一般性は導けません。

例 新発田高校 2 年 2 組対象のアンケート結果から導けるもの

- × 新潟県の高校生 × 新発田高校の生徒 × 新発田高校 2 年生
- ○ 新発田高校 2 年 2 組では……

### ②公的統計の利用について

一般性や公正性を担保するため、公的統計で代替できる場合は公的統計を利用します。直接代替できない場合も、似たものを利用して結論を導きます。「近いものとしてこういった統計があるからこう仮説・結論が出せる」ことを考えることが探究活動です。

### ③インタビューについて

公的統計を利用して、ある結果が出て、効果を検証したい場合は、直接企業や役所などの有識者にインタビューを行い、アドバイスをもらってください。アンケートよりも有用で説得力があります。その際は、担当教員と確認後、相手方と事前に連絡をとってから訪問またはオンラインで対応してください。(外部との連携については別資料あり。) 研究結果の検証で、新発田高校など特定の場所での検証が必要な場合のみアンケート調査を可とします。

## ( ii ) アンケートの作成と集計、分析について

アンケートには時間がかかるため、取り直すことができません。また、回答者も忙しい中、時間を割いて協力しています。1 回の調査で効果的に結果を出すためには、事前に分析を考慮して準備をする必要があります。また、アンケートは強制ではありません。どうすれば回答者数が増えるかを考えてアンケートを実施してください。

### ①回答者のことを考える

回答者あってのアンケートです。回答者の負担を考えてアンケートを作成しましょう。

- ・長くとも5分以内に回答が終わるものにしましょう。
- ・明解で理解しやすい設問を心がけましょう。
- ・適切な回答結果が得られるようよう、中立な表現になるよう注意してください。
- ・個人情報（氏名、生年月日、住所、電話番号、他個人が特定できるもの）を収集しないでください。
- ・回答者が不快に思う内容、差別につながる内容、他人の権利を侵害する内容にならないよう注意してください。

## ②設問の工夫

分析を考慮して設問を作ります。特にクロス集計表を意識すると分析できる内容が増えます。また、テーマ、仮設に沿った内容の設問にしてください。そして、聞いた内容は必ず分析に使用します。回答に協力してくれた人のためにも、質問したのに分析に使用しなかったということがないようにしてください。

※クロス集計表の例 カイ<sup>2</sup>乗検定で誤差なのか意味のある差なのかが検定できる。

	はい	いいえ	合計
男	33	19	52
女	22	26	48
合計	55	45	100

令和6年9月2日新発田高校2年生288名に行い得られた回答100名分の結果

## ③結果への記載方法

結果を書く際は、いつ、誰に、どこで、何人に対して行って、何人の回答があったかを明記する必要があります。発表や論文でも分かるように明記することが必要です。

## （ⅲ）アンケート実施手順

アンケートを実施する前に次の2点は厳守してください。

- ・11月14日（木）までにアンケートを取り終えてください。
  - ・実施の期日やアンケートにかかる時間を考え、各班1回限りの実施としてください。
- 以上を踏まえて、次の手順でアンケートを実施してください。

## ①事前準備

アンケート実施計画を立てます。ドキュメントで配付した「アンケート実施計画書兼依頼書」

に目的、内容、対象、手段（フォーム、街頭インタビュー等）、期日について記入していく担当教員に確認・相談してください※（v）参照。次に、探究部教員に作成したドキュメントをiPadで見せ、実施の許可をもらってください。

#### ①アンケート作成

アンケートを①事前準備の手段に合わせ作成します※（iv）参照。インタビューをする場合は「いつ、どこで、誰に、どうやって」とるかを考えて作成してください。作成後、「アンケート実施計画書兼依頼書」にフォームの2次元コードを貼り付け、担当教員に見せ、良ければ担当教員から印刷してもらい、最初のサインをもらってください。

#### ②実施許可

実施する集団の担当者から許可をもらいます。クラスの場合は学級担任に、学年全体の場合は自分の学級担任に話した後に学年部長の先生に、部活動や委員会の場合は顧問の先生に確認・相談し、許可をもらい、実施許可の欄にサインをもらってください。外部でアンケートや街頭インタビューを行う場合は、担当教員と相談して許可をもらってください。アンケートは任意のものになりますので、許可がもらえない場合は実施できません。

#### ③実施

最後に探究部教員に許可をもらい、「アンケート実施計画書兼依頼書」を渡してください。探究部教員がコピーを作成して渡しますので、廊下などに貼り周知してください。サインをもらった原本は探究部教員が保管します。どうすると回答者が増えるかを考え、②の実施許可をもらった先生に事前に確認してから貼りつけ、配付、インタビューをしてください。

#### ④終了

フォームは期日が過ぎたらすぐに用紙を剥がし、②の許可をもらった先生に御礼を伝えてください。インタビューも終了後、すぐにその旨を報告してください。

### （iv）フォームの作成内容について

下記例を参考に

・題名 　・対象 　・回答時間 　・研究テーマ 　・目的 　・回答締切 　・ 担当教員名  
を記入すること。

題名はクラス、分野と班番号が分かるように記入してください。使用目的の記入も必須です。  
「提供された情報は、アンケートの集計及び分析のみに使用します。」を記入してください。  
また連絡方法として文章も記入します。最後に御礼を忘れずに入れてください。

#### (v) アンケート実施計画書作成の補足

iPad のドキュメントを使って作業します。次の点を参考に作成してください。

## ① 計画書の内容についての補足

(ア) 計画書は例が打ち込んであるので各項目の内容を変更してください。補足として2点下に記します。

- (イ) 実施許可の欄は必要な箇所だけ使用します。学年部長、顧問の確認が必要ない場合は欄を削除するか斜線を引いてください。
- (ウ) フォントなどを変更し、A4で1枚に納まるように調整してください。

② フォームの2次元コードの作成手順

- (ア) Google ドライブから作成したフォームを選択し、Chrome で開く
- (イ) 縦3つの点（…の縦になったもの）を選択し、プレビューを選択するとフォームの入力画面に移動する
- (ウ) …を選択後、下の方「Chrome を共有」を選択すると、「QRコード作成」が出てくるので選択する。
- (エ) 共有を押してコピーを選択後、ドキュメントに貼り付ける

③ ドキュメントの印刷について

次の手順で印刷します。iPad の無線で使用できるプリンターは3階の化学室前と物理教室内にあります。※学校の持ち物ではないため、SSH関係以外で使用することは禁止されていて、無断使用は厳禁です。必ず担当教員と一緒に印刷してください。

- (ア) ドキュメントを開き、…を選択
- (イ) 印刷レイアウトをOn の状態にしてレイアウトを確認する。On にした画面も印刷するとずれることができます。
- (ウ) 同様の画面で下の方にある「共有とエクスポート」を選択し、印刷を選択する。
- (エ) 印刷オプションが表示されるので、レイアウトの最終確認を行う。印刷レイアウトをOn にしてもずれていることがあるので、ここで必ず確認する。
- (オ) プリンタに品番が書いてあるので、確認してプリンタを選択する。※別のプリンタを選択して、「出てこない」と申し出てきたケースがありました。
- (カ) プリントを押すと印刷される。

(vi) 参考文献

岡本尚也(2017).『課題研究メソッド よりよい探究活動のために』.啓林館.

## 令和6年度2年生 DSS II アンケート実施計画 兼 依頼書

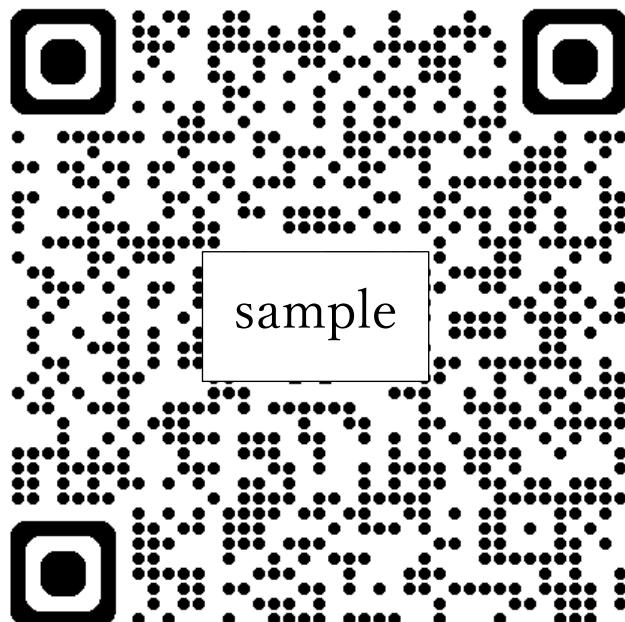
申請日 9月13日(金) 16:00

- ① 実施する班 2年2組 数学4班  
② 代表者名 芝高 太郎  
③ 担当教員 俊傑 花子  
④ 研究テーマ 芝高の探究学習について  
⑤ アンケートの目的 芝高生の起床時間と探究学習への意欲の相関を調べたい  
⑥ アンケートの内容  
・性別  
・起床時間  
・就寝時間  
・通学手段  
・学習時間  
・スマホの使用時間  
⑦ 対象の集団 2学年全員  
⑧ 回答期間 9月13日～10月23日  
⑨ 実施許可

担当教員	探究部	担任	学年部長	顧問

### アンケート依頼

上記の内容で利用するのでアンケートに協力をお願いします。次の2次元コードを読み取ってアンケートに回答ください。



ご協力ありがとうございました。